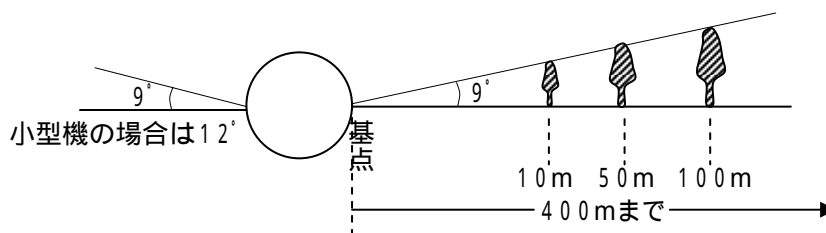
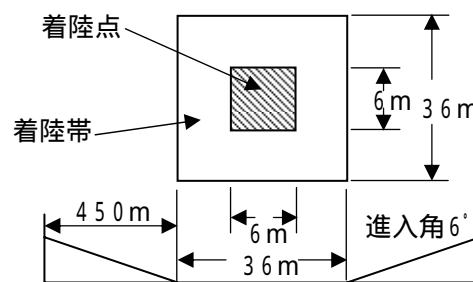
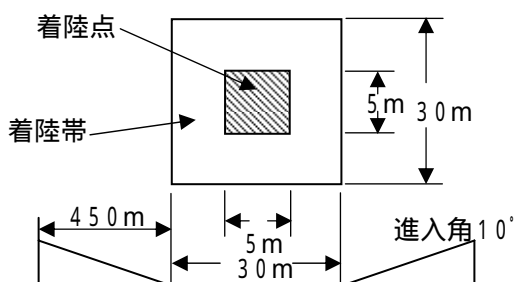


航空機(回転翼)の着陸地点及び無障害地帯の基準

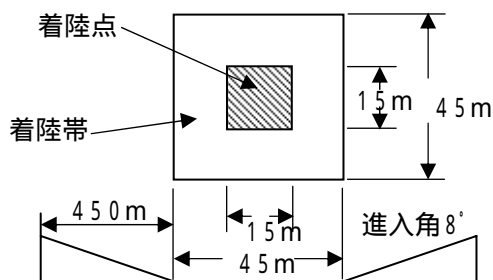


小型機(OH 6)の場合

中型機(UH-1)の場合

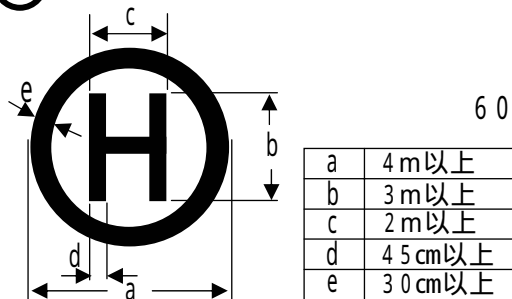


大型機(CH-47)の場合

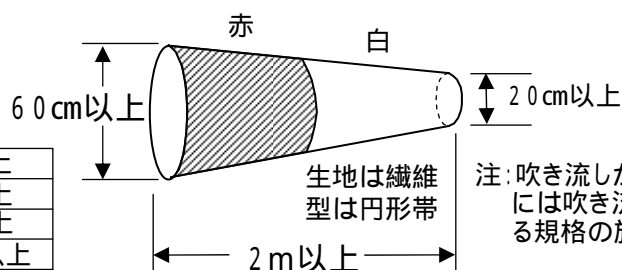


- 1 着陸点には下記基準のH記号を平行方向に向けて標示するとともに、ヘリポートの近くに上空から風向、風速の判定ができる吹き流しを掲揚する

Ⓜ記号の基準



吹き流しの基準



注: 吹き流しが無い場合には吹き流しに準ずる規格の旗を掲揚

- 2 ヘリポート内の風圧に巻き上げられるものは、あらかじめ撤去する。
- 3 砂塵の巻き上がる時は散水し、積雪時は除雪又はてん圧を実施する。
- 4 ヘリポート付近の住民に対してヘリコプターの離発着時について広報を実施する。
- 5 物資を搭載する場合は、その形状と重量を把握し、事前に自衛隊と調整を行う。
- 6 着陸帯以内には、関係者以外立ち入らせないようにする。